

市民活動

インタビュー

蒲郡市市民企画公募まちづくり事業助成金の助成を受け、活躍されている団体に話を聞きました。

尺地川・蛍の会

代表 観音林勝彦

昨年、竹谷町奥林地区を流れる尺地川に蛍が舞うのが見つかり、地域住民20人余で、蒲郡市民憲章「海と空を美しく、みんなの力でまちづくり」をスローガンに『尺地川・蛍の会』を結成しました。

尺地川の堤防・洲の草刈り、ごみ拾い、蛍の生息する環境づくりをして、餌となるカワニナの放流、蛍の幼虫の放流などを行い、地域住民の和づくりを目標に活動しています。

5月には、奥林常会と協賛でふれあい活動(ミニ集会)を「尺地川の蛍を見つけよう」と題し120人の参加者で交流を深めました。



▲尺地川で草刈りをする尺地川・蛍の会の皆さん
◀蒲郡南駅前広場で花を飾るがまごおり花フル会の皆さん



パソコンを学ぶあうパソコンクラブこごみの皆さん

手作り紙芝居の会

代表 杉浦章夫

平成12年4月に設立し、現在、みかん農家を中心に8人のメンバーで活動しています。

紙芝居の作成は、毎週月曜日、西部公民館で行っています。地域に昔から伝わる風習や生活、民話、先人たちが残した偉業などを紙芝居にし、保育園や小学校、ときには老人ホームなどで披露しています。そこでの交流が少しでも地域の子どもたちの安全につながればと思ひ活動しています。



▲紙芝居を披露する手作り紙芝居の会の皆さん